

運営推進会議開催報告書

下記事業所について、次のとおり運営推進会議を開催したことを報告します。

1. 基本情報

事業所名	認知症対応型デイサービス さかい幸朋苑		
サービス種別	認知症対応型通所介護		
所在地	鳥取県 境港市 誠道町 2083番地		
担当者	藤澤 哲哉	連絡先	0859-45-6830
運営法人	社会福祉法人 こうほうえん		

2. 開催日時・場所

日時	令和6年 9月 5日 14:45～ 15:15	場所	老人福祉施設さかい幸朋苑 会議室
----	-------------------------	----	------------------

3. 出席者

氏名	分野	備考(所属・従事経験など)
志田 鏡子 様	利用者又は利用者の家族	
中本 勝 様	地域住民の代表者	境港市自治連合会副会長
柏木 香寿子 様	当該サービスに知見を有する者	民生児童委員協議会会長
川口 昭一 様	当該サービスに知見を有する者	ことぶき連合会会長
野浪 一仁 様	市の職員又は地域包括支援センターの職員	境港市地域包括支援センター
濱田 壮	当該サービスに知見を有する者	さかい幸朋苑総合施設長
藤澤 哲哉	事業所職員	認知症対応型デイサービス管理者

4. 活動状況報告

別紙 参照 (委員の皆様には事前配布済み)

(裏面あり)

5. 活動状況に関する評価・意見・要望

①報告書にある「稼働率」とはどういったものか？

②リスク報告、尻もち転倒について。労災病院医院長に話を聴く機会があったが、転倒からの大腿骨骨頭骨折は予後1年で悪くなる事が多い。まずは手をつく事(手の骨折ですむ)との事だが、予防等気をつけていることはあるか？

③母がデイサービスに長らく通っているが、利用日には表情がよい。職員もしっかり話を聴いてくれ居心地も良く、よい影響となっている為、できる限り長くこの状態が続くと良いと思っている。

④野菜を育てる活動に関して、何か目に見えて成果があるか？

⑤実習生の受け入れに関して、若い人材に関して関りで工夫している事はあるか？

⑥認知症のご利用者への対応は、繰り返しの事も多く大変だと思う。どういう事に気をつけて関わってい

6. 評価・意見・要望に対する考え・取組

①1日の受け入れ可能人数が12名であり、それに対し実際に利用をした人数の事である。現在は70%程度であるが、職員配置数もあり、現在は適正であると考えている。

②認知症のご利用者に対して、症状も様々であり一律な対応は難しい。転倒のリスクはしっかり把握し、ゼロレベルへの是正も踏まえながら安全な環境で提供を行っていく。

③そういった声を聴くと、職員のモチベーションにも繋がる。ぜひ展開して、良い波及効果を目指して業務にあたりたい。

④苗の植え付け、草むしりと熱中して活動に取り組む姿が見られている。日々の育成を楽しみにされたり、実際に味わう事でより楽しみとなっており一定の効果は見られていると思われる。

⑤特に今回の境港総合高校の1年生は、目標も姿勢もしっかりしていた。定期的に実習を受け入れており、1年生から社会に出る事への訓練を積んでいる、学生も個々しっかりしている。少子化の時世の中で、受け入れ施設としては魅力の発信と人材確保に繋がるように心がけていく。

⑥認知症の研修履修者も3名配置し、認知症対応の事業所としても専門性をもって関りを持てるようにしている。業務の効率化が求められる中、質の低下へ繋がらないよう学習機会をもち事業所を運営を心がけていく。

7. 地域からの情報提供

特に無し

8. その他特記事項

次回は、令和 7年 3月頃の予定です。今後もよろしくお願いいたします。

活動状況報告書

(運営推進会議資料)

認知症対応型通所介護

さかい幸朋苑

◎利用者状況 (令和6年 9月1日現在)

・利用者の動向

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
実人数	26名	27名	27名	26名	26名	25名
新規	0名	2名	1名	3名	0名	1名
中止	1名	1名	1名	4名	2名	0名
稼働率	70.7%	67.5%	70.3%	72.0%	67.5%	

・曜日別

月～土平均	日のみ	1日平均
8.9名	5.04名	8.33名

(定員 : 12名/日)

・介護度内訳

支援 1.2	介護 1	介護 2	介護 3	介護 4	介護 5	平均介護度
0名	15名	6名	4名	0名	0名	1.7

◎活動実績

<月行事>

月	活動名	活動内容
4月	○昼食作り ◎ドライブ ☆季節の手芸製作	○昼食作り・・・手毬寿司の調理 ◎市内の桜見ドライブ ☆鯉のぼりの飾り作成
5月	○園芸活動 ◎ドライブ	○畑づくり、草むしり、種、苗の植え付け ◎市内の桜、躑躅見のドライブ
6月	○外食 (マクドナルド) ●お誕生日会 ☆季節の手芸製作	○個別で外食を行う ●白寿の誕生日パーティ ☆紫陽花ガーランド作成
7月	○園芸活動 ◎ドライブ ☆季節の手芸製作	○胡瓜、南瓜、ミニトマト、ズッキーニの収穫 ◎ドライブ : 島根半島、法田へ紫陽花ドライブ ☆朝顔の飾り作成
8月	○昼食作り ○園芸活動 ●デイサービス夏祭り	○昼食 (焼肉) の開催・・・苑の畑で獲れた南瓜や胡瓜も使用 ○スイカ、ブルーベリー収穫 ●屋台と西瓜割り、カラオケ等
9月	●お誕生日会 ☆季節の手芸製作	●お誕生日にあわせた、昼食調理 (赤飯等) ☆お月見ガーランドの作成

<クラブ活動・情報発信>

- ・料理：前年に行った調理を行う料理活動は、後述園芸活動で収穫した野菜を用いるなど、日頃からの畑のお世話、収穫から調理消費までを継続して関りを持つようにしています。
- ・園芸：本年は畑からの収穫に重きを置き、畑作り、草むしりや植え付け、日頃のお手入れといった活動を行っています。。
- ・運動：日々違うご利用者ではあるが、それぞれのプログラム（ボール訓練、歩行訓練など）を実施、継続しています。
- ・手芸：季節の作品作りも継続し、デイサービスにて飾り付けを行い、その後には持ち帰りを行っています。
- ・ファミリー通信にて、日頃の様子を定期的にお伝えし、発信を行っています。

◎いろいろな事報告（令和6年3月～令和6年8月）

尻もち・転倒：2件 表皮剥離：1件 書類保管：1件

○事例「尻もち」 令和6年 6月14日 14:30

ご利用者：介護3 女性 78歳

- ・発生状況：レクリエーション中に、集中されなかった為いつものように職員と歩いて気分転換をしようとしていた。その際、レクで使用していた物品（ボウリングのピン）を跨ごうとされた際に脱力され尻もちをついた。
- ・対策：日常的に歩行の付き添い支援をおこなっている方だが、レク中の急な行動にも付き添い歩行を行う事とした。

ゼロレベル報告（事故を未然に気づけたケース）（令和6年3月～令和6年8月）

送迎・入浴・食事・異食・移動・服薬など各場面から22件の報告。

- ・以前に補聴器を使用していたご利用者が、また使用を再開していたが毎回ではなく紛失がわかりづらい。苑での貸し出し品に関して、管理のルールが確立されていない。外用薬の持参、使用に関して運用のルールが確立されていない。新規ご利用者が自分で車の扉を開けて降りようとする事があった、等の、情報共有に関してのものが目立ちました。また、継続利用されているご利用者の、下肢筋力低下、嚥下能力低下といった日頃の関りから事故防止に努める視点もありました。このような未然報告が22件（前回は11件）と増加し事業所で危険予防と情報共有に努めています。

◎その他

・人財育成

令和6年6月には2週間の境港総合高校の1年生の介護現場実習受け入れを行いました。本9月には、米子医療センターの実習受け入れも予定しています。

また、職員1名が新たに認知症実践者研修に参加、認知症ケアの最前線での介護の質の確保を目指しています。

私も10月には介護福祉士指導者実習講習会の参加予定で、現在の開放的な職場の雰囲気を知って頂き、実習、研修生への指導に力を入れ人財確保の一翼となればと日々業務にあたっています。